



第15号

港北区体育指導委員
連絡協議会広報紙

生き生き体指

KOHOKU

No.15

平成13年7月18日発行

発行者

港北区体育指導委員連絡協議会

編集

港北区体指協広報委員会

事務局

横浜市港北区大豆戸町26-1

横浜市港北区役所地域振興課内

☎ 045-540-2240

FAX 045-540-2245



第23期の活動に向けて

港北区体育指導委員連絡協議会

会長 小沢 正信

37名の熱意ある新任体指を迎え、総勢153名の第23期港北区体指協の活動がスタートしました。21世紀最初の年という、新たな始まりの年でもあります。今迄積み重ねてきました諸先輩の活動を引き継ぎながら、現在置かれている状況を踏まえて活動していきたいと思ひます。

どこまで続くか分からない不況ですが、こういう時だからこそ丈夫な体づくりや体力づくりとともに、スポー

ツを通しての生きがいや、充実した生活が送れるように地域の人とのふれあひの中から育てていかなければならないと思ひます。少子高齢化が言われる中で、各行事における参加者の減少や関心の無さ、他人との付き合いを避け、とじこもりや運動嫌いな人が増えてきているようです。また、みんなで楽しむものより個人的に楽しむものへ向いてきているようです。

こうした時代の変化や生活様式の変化に伴って、地域住民の期待に応えられるよう体育指導委員の活動もより多様化していくと思ひますが、一人一人が資質の向上に努力し研修を積み重ね、各種団体と連携協力し、楽しく明るい港北区の為に一丸となって頑張りますので、地域の皆様のあたたかい御支援、御協力をよろしくお願ひいたします。

第23期新任体育指導委員研修会

第23期新任体指研修会が、各地区会長12名、新任体指30名の総勢42名にて、入梅前の6月3日(日)晴天に恵まれた下田小学校において行われました。

まず、研修室にて体指の職務内容・心得・各種競技説明を受けた後、4グループに分かれルール・実技研修に入りました。我々11名は、まず体育館にてインディアカ・ソフトバレーの研修に臨みました。使用用具の関係でドアを開放できず、参加者全員が大粒の汗を流しながらの研修でした。その後、爽やかな風が吹く校庭でのグラウンドゴルフ・ペタンクの研修に移り、とても楽しく、和気あひあひの研修となりました。

最後の懇親会では、自己紹介および新任体指としての積極的な抱負が発表されました。

私自身、今回の研修においてとても楽しくプレーが出

来た事をふまえ、地域住民(青少年・高齢者・障害者を問わず)参加者全員が楽しくプレーが出来かつ親睦が深まる様に、努める決意を強くさせていただいた、有意義な新任体指研修会でした。

(大曾根地区 橋本 仁史)



よしっ、入った！(グラウンドゴルフ)



ナイスレシーブ！(ソフトバレー)



ルールを早く覚えなきゃ…(ペタンク)

港北区体育指導委員連絡協議会 13年度事業計画 12年度事業報告

■13年度事業計画

13年度は体指改選期に当たるため、新任体指を対象とした研修会を実施します。その他、区体指協主催事業としては、こども水泳教室やペタンク大会、港北駅伝大会、グラウンドゴルフ大会などを実施します。また、運営協力事業として、横浜マラソン大会や横浜国際女子駅伝競走大会など、区内外でのイベントへの協力を行います。

Table with 4 columns: 開催期日, 事業名, 会場, 区分. Lists various events like '第23期体指委嘱式', '新任体指研修会', '関東体指研究大会' etc.

■12年度事業報告

Table with 4 columns: 開催期日, 事業名, 会場, 区分. Lists events from the previous year like '小机城址まつり', '関東体指研究大会', '区体指研修会' etc.

※区分欄…「主」は主催・共催事業 「協」は運営協力事業



第23期（平成13・14年度）役員紹介

◎：委員長，○：副委員長

Table with 7 columns: 地区名, 地区会長 (13名), 企画研修委員会 (15名), ペタンク委員会 (13名), グラウンドゴルフ委員会 (13名), 駅伝委員会 (13名), 広報委員会 (13名). Lists names and roles for various districts.

～私たちは歓迎・応援します～
2002 FIFAワールドカップ™横浜開催を成功させよう!

いよいよ来年、2002 FIFAワールドカップ™がやって来ます! 私たちの地元、港北区にある横浜国際総合競技場では決勝戦を含む4試合が開催されます。チケットを申し込んだ方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか?

今年の5月から6月にかけてはFIFAコンフェデレーションズカップ2001が日韓両国で開催され、日本代表の快進撃が見られました。また、関連イベントも多数開催されるなどムードが高まっています。

港北区体指協としても、2002 FIFAワールドカップ™横浜開催を応援するため、この「生き生き体指」

で特集を組むことにしました。区内で開催されたイベントなどの取材記事を中心にお伝えしていく予定です。

〔特集担当：横溝(樽町)、小松(新羽)、関谷(高田)〕

大会公式名称	2002 FIFA World Cup Korea/Japan™
参加国	32カ国：大陸別予選を勝ち抜いた29カ国と、予選を戦わずに本大会に出場できる3カ国(前回大会優勝国フランス、開催国日本・韓国)
大会スケジュール	2002年5月31日(金)韓国ソウルで開幕 横浜国際総合競技場で開催される試合 ファーストラウンド：2002年6月9日(日)←日本戦 6月11日(火) 6月13日(木) 決勝戦 6月30日(日)

FIFAコンフェデレーションズカップ2001応援観戦レポート

6月10日(日)コンフェデ杯の決勝戦へ、多くの区民メッセージが書き込まれた横断幕を掲げる「こうほく応援団」として行ってきました。3回のチケットチェックと厳重な金属探知機を使つての所持品検査を通過し、やっと競技場の中へ入ると、スタンドは日本代表カラーの青一色に染まっていました。

結果はフランスの優勝で幕を閉じました。ハーフタイムの時には「こうほく応援団」区民の方々と一緒に横断幕を掲げ、「Welcome to KOHOKU」のメッセージをアピールしました。

コンフェデ杯が終わると、いよいよ本番の2002 FIFAワールドカップ™への準備が本格的に始まります。今回得た情報や経験を生かし、来年の大会を成功へ導ければと思います。皆様の御協力をどうぞよろしくお願いいたします。(港北区役所地域振興課 大崎)



◀『Welcome to KOHOKU』横断幕



▶盛り上がる
横浜国際総合競技場スタンド

横浜FCヤマザキナビスコカップ観戦記

「実際に試合を観てみよう!」と特集担当の広報委員3名、6月13日(水)三ツ沢球技場で行われたヤマザキナビスコカップ2回戦の横浜FCvs川崎フロンターレ戦を観てきました。時折雨が強く降る中での試合となりましたが、試合開始のホイッスルの時はまばらだった観客もしばらくして熱気のある応援に振り向いてみればバックスタンドをほとんど埋め尽くしていました。

前半はイージーなミスが目立ちその影響もあってか後半開始早々に失点。その後は相手の運動量も落ちてリズムを取り戻したようでしたが、再三のチャンスを生かすことができず、0-1で敗れてしまいました。ナビスコ

カップはホーム&アウェイ2試合の合計スコアで競うので、アウェイでのチャレンジに期待、ガンバレ横浜FC!



◀雨にも負けずに応援!
横浜FCサポーター

1週間後の6月20日に行われたアウェイでの対フロンターレ戦ですが惜しくも1-2で敗れ、2試合トータル1-3で、3回戦進出はなりませんでした。

ひとくちメモ

1904年5月、FIFA(国際サッカー連盟)がフランスのパリに発足。1930年にウルグアイで第1回大会が開催され、それ以降、ヨーロッパと米大陸の各国で4年ごと、交互に開催されてきました。2002年は、ここアジアで日本と韓国の2カ国共同開催となりますが、これはFIFAワールドカップ™史上初めての試みとなります。



2002 FIFA WORLD CUP
KOREA JAPAN

THE CITY OF THE FINAL

第14回港北区グラウンドゴルフ大会

開催日：平成13年3月18日（日）／会場：樽町公園多目的広場

港北区体育指導委員連絡協議会

第22期グラウンドゴルフ委員長 野本 征治

3月4日開催予定の平成12年度港北区グラウンドゴルフ大会は、雨天延期のため予備日（3月18日）の開催となりました。当日も雲行きのあやしい天気での開催となりました。当日も雲行きのあやしい天気での開催となりました。当日も雲行きのあやしい天気での開催となりました。

開催にあたり、運営上の問題でここ数年継続的に取り組んで来たことが運営委員会で何回も確認事項として取り上げられ検討されました。主な項目は次の通りです。

- ①各チーム競技時間の短縮化(目標として1コース(8ホール) 40分で回る)
- ②ローカルルールの統一 (各審判員見解の統一)
- ③空きホールを作らない (競技が終了しているホールにはすぐ次のチームを入れる)

その目的ですが、①・③は時間短縮と一般参加枠の増加、②は選手と審判員の信頼関係の向上です。では、これらの内容が今大会にどう生かされたかですが、選手と審判員の信頼関係は、本部の役員を含め全体的にレベルアップしていることから自信を持っていいと思います。



▲ ハザードのまわりは慎重に…



▲ もうちょっとで入るんだけどな～

次に時間短縮等についてですが、今大会で短縮データが確認されましたので次の大会に生かしたいと思います。

いずれにしても、グラウンドゴルフに対する港北区の皆さんの熱意が年々広がっているように思います。それは大会ごとに成績が上がっていることで証明されます。

また、本部役員及び審判員の皆さんには実のある運営をしていただきました。次の大会が楽しみです。御協力ありがとうございました。



▲ ナイスショット!!

大会結果（2R合計の成績）

■参加30チーム（地区参加24チーム、一般参加6チーム）

地区成績（2チーム合計） チーム成績

優勝	太尾	571	優勝	TCC B	280
準優勝	綱島	595	準優勝	太尾Aチーム	284
3位	大曾根	596	3位	綱島フェニックス	286

ハイスコア賞

- 一般：田辺善伸（TCC B） 34
- 小学生：小林竜二（師岡A） 51

ホールインワン賞（I・IIコース8番ホール）

- 酒井計吾（綱島フェニックス）
- 上地満明（大曾根グランドゴルフ会A）
- 鈴木朝海（樽町第二親和会）
- 横溝 勲（樽町第二親和会）
- 吉野未希（あすなろラビッツ）
- 高木常助（いつな）
- 鯉沼 正（ひまわり）
- 平埜あすみ（ひまわり）
- 田辺善伸（TCC B） ※2回達成
- 田辺精一（TCC C）

ブービー賞

- 小山田舞（日吉たちばな） 74

編集後記

港北区体育指導委員連絡協議会 広報委員長 内田 達

第1回広報委員会が去る5月29日に開催され、23期の活動が始まりました。委員は再任者が多く、たいへん心強く思いました。また、今期は広報委員会を始めとする各委員会に原則3名ずつ地区会長が加わることになり、一段と充実してまいりました。そのようなスタッフに支えられ、前期に引き続き委員長を務めることになりました。ご協力宜しく願います。

さて、本年は23期スタートの年、新任体指の皆さんは広報「活き生き体指」に接するのはこの15号が初めてになるわけですが、どう感じ、どう思われたのでしょうか。意見や気が付いたことがありましたら、事務局まで寄せていただければ幸いです。新任体指の皆さんのこれからの活躍を期待しています。